

令和6年度 子どもが目を輝かせて学びを進める理科授業づくり講座 実施要項

1 目的

児童が関心や意欲を高め、見方・考え方を自在に働かせて資質・能力を育む授業の在り方についての研修を行い、その識見と指導力の向上を図る。

2 期 日 令和6年8月8日（木）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

時 間	内 容
9:30～9:50	受付・諸連絡 ※受付場所 第2棟 3階231研修室
9:50～10:00	開 会 231研修室
10:00～12:00	講 義 「これが分かれば悩まない！理科の授業づくりのポイント」Ⅱ 福島大学 准教授 鳴川 哲也
13:00～14:10	講義・演習「問いを引き出す事象提示や観察、実験の工夫」Ⅱ-5 地学研修室
14:20～15:45	協議・演習「理科の見方・考え方を働かせる授業の構想」Ⅱ-4 ・「授業構想」についての発表・協議 ・改善した「授業構想」についての相互交流
15:45～16:00	閉 会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 理科編」平成29年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【小学校 理科】」
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書
- その他参考となる図書や資料等
※ただし、書籍及び資料等については、研修日における最新版を持参する。

(2) 事前課題

- 「理科の見方・考え方を働かせる授業の構想」で使用する学習指導案
ア 様式等
 - ・自校の形式
※A4判縦置き2～3枚とする。
 - ※学習指導案については、1単位時間のものとし、「理科の見方・考え方を働かせる」という視点から作成する。
 - ※本研修以降に実施する授業について作成する。
 - ※1ページ右上端に「所属、氏名」を明記する。

イ 提出方法

- ・7月25日（木）必着
- ・Emailで下記「8 問い合わせ先（2）研修内容について」へ送付
※件名を「専門小理科-課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
※文字化け防止のためPDF形式に変換した上で送付する。

(3) その他

- 上履き
 - 食費 400円（受付時に現金で納入）
 - ・昼食は教育センター内の食堂を利用する。
 - ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合
- ※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。
- 【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)
- ※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りのため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、教育センターのWi-Fiに接続できないので御注意ください。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）
福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について
福島県教育センター 教員研修チーム 理科担当
TEL 024-572-4183
Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp